



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月23日  
上場取引所 非上場

会社名 株式会社 但馬銀行  
 コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坪田 奈津樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森脇 正司 TEL 0796-24-2111  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	18,832	9.5	2,124	6.0	1,526	22.4
2024年3月期	17,186	2.4	2,004	6.6	1,246	2.8

(注) 包括利益 2025年3月期 △1,357 百万円 ( - %) 2024年3月期 3,277 百万円 (382.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	19.11	—	3.2	0.1	11.2
2024年3月期	15.60	—	2.6	0.1	11.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 — 百万円 2024年3月期 — 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,311,047	47,163	3.5	585.00
2024年3月期	1,338,257	48,921	3.6	607.32

(参考) 自己資本 2025年3月期 46,727 百万円 2024年3月期 48,509 百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△42,160	△30,880	△400	124,569
2024年3月期	△19,801	△15,420	△400	198,011

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00	399	32.0	0.8
2025年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00	399	26.1	0.8
2026年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00		24.5	

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,480	14.5	960	6.3	12.01
通期	2,520	18.5	1,630	6.7	20.40

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2025年3月期	79,875,000 株	2024年3月期	79,875,000 株
2025年3月期	—— 株	2024年3月期	—— 株
2025年3月期	79,874,895 株	2024年3月期	79,874,998 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	15,984	10.2	2,046	5.7	1,499	22.5
2024年3月期	14,501	2.6	1,935	5.7	1,223	2.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	18.77	——
2024年3月期	15.31	——

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,310,423	45,944	3.5	575.20
2024年3月期	1,337,825	47,797	3.5	598.40

(参考) 自己資本 2025年3月期 45,944百万円 2024年3月期 47,797百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,460	14.8	950	6.0	11.89
通 期	2,440	19.2	1,600	6.6	20.03

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	4
(3) 連結株主資本等変動計算書	6
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業的前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	9
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10
4. 個別財務諸表	11
(1) 貸借対照表	11
(2) 損益計算書	13
(3) 株主資本等変動計算書	14

※ 2024年度決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### (当期の経営成績)

当期におけるわが国経済は、一部に弱めの動きがみられるものの、所得から支出への循環メカニズムが強まるもとで、緩やかに回復しました。輸出や生産は、海外経済の下振れの影響を受けつつも、概ね横ばいで推移しました。設備投資は、企業収益が改善するもとで、緩やかに増加しました。公共投資は、各種政策効果もあり、底堅く推移しました。また、個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかな増加基調となりました。

金融面をみますと、日本銀行は、金融政策の正常化を進めるなかで、2024年7月と2025年1月に政策金利の見直しを行い、無担保コールレートを0.50%程度まで引き上げました。

このような環境のもと、短期金利は0.4%台後半まで、長期金利は1.5%近傍まで上昇しました。日経平均株価は、期中に史上最高値を更新しましたが、国内外の政策変更の影響により、期末は3万5千台で越期しました。また、為替相場も、金融政策の影響を受けて、円安基調から一時円高に転じる場面もありましたが、期末は150円前後の水準となりました。

次に県内経済をみますと、輸出や生産は、横ばい圏内で推移しました。設備投資や公共投資は、緩やかに増加しました。個人消費は、緩やかに回復しました。地場産業は、真珠は高水準で推移し、豊岡靴は横ばい圏内の動きとなりました。城崎温泉など県内の観光地の入込客数は回復の動きがみられました。

以上のような金融経済環境のなか、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当連結会計年度の損益は、経常費用が前連結会計年度比15億26百万円増加して167億7百万円となったものの、経常収益が前連結会計年度比16億46百万円増加して188億32百万円となったことから、経常利益は前連結会計年度比1億20百万円増加して21億24百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比2億80百万円増加して15億26百万円となりました。

#### (2026年3月期の見通し)

2026年3月期につきましては、引き続き地域に密着した営業活動を展開するとともに、経営の効率化と収益力の強化を図ることにより、連結ベースの経常利益25億20百万円、親会社株主に帰属する当期純利益16億30百万円を見込んでおります。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産・負債の状況)

預金は、安定した取引基盤の拡充と預金の増強に積極的に取り組みましたが、地公体向け預金などが減少しました結果、前連結会計年度末比73億43百万円減少して1兆1,516億5百万円となりました。

貸出金は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンの増強などに積極的に取り組みました結果、前連結会計年度末比192億36百万円増加して9,753億6百万円となりました。

有価証券は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動に配慮した運用に努めました結果、前連結会計年度末比258億34百万円増加して1,759億44百万円となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比734億41百万円減少して1,245億69百万円となりました。

#### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度は、借入金の減少等により421億60百万円の支出（前連結会計年度は198億1百万円の支出）となりました。

#### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度は、有価証券の取得による支出等により308億80百万円の支出（前連結会計年度は154億20百万円の支出）となりました。

#### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度は、前連結会計年度と同様に配当金の支払等により4億円の支出となりました。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループの業務は日本国内に限定されており、当面は日本基準を採用することとしております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	200,127	126,654
コールローン及び買入手形	517	505
買入金銭債権	1,057	1,010
有価証券	150,109	175,944
貸出金	956,070	975,306
外国為替	830	917
リース債権及びリース投資資産	6,941	8,156
その他資産	9,430	9,769
有形固定資産	15,221	15,048
建物	4,728	4,629
土地	9,655	9,600
建設仮勘定	—	0
その他の有形固定資産	837	818
無形固定資産	549	450
ソフトウェア	543	436
その他の無形固定資産	5	14
繰延税金資産	8	300
支払承諾見返	532	458
貸倒引当金	△3,139	△3,477
<b>資産の部合計</b>	<b>1,338,257</b>	<b>1,311,047</b>
<b>負債の部</b>		
預金	1,158,948	1,151,605
借入金	123,650	102,190
外国為替	38	49
その他負債	2,277	6,754
役員賞与引当金	5	5
退職給付に係る負債	1,646	1,603
役員退職慰労引当金	351	387
偶発損失引当金	78	99
繰延税金負債	1,099	7
再評価に係る繰延税金負債	707	721
支払承諾	532	458
<b>負債の部合計</b>	<b>1,289,336</b>	<b>1,263,883</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	34,197	35,339
<b>株主資本合計</b>	<b>41,167</b>	<b>42,308</b>
その他有価証券評価差額金	6,208	3,276
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,095	1,060
退職給付に係る調整累計額	38	82
その他の包括利益累計額合計	7,342	4,418
非支配株主持分	411	435
<b>純資産の部合計</b>	<b>48,921</b>	<b>47,163</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,338,257</b>	<b>1,311,047</b>

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	17,186	18,832
資金運用収益	10,592	11,647
貸出金利息	9,504	10,104
有価証券利息配当金	813	1,025
コールローン利息及び買入手形利息	40	27
預け金利息	230	487
その他の受入利息	3	1
役務取引等収益	3,350	3,336
その他業務収益	2,872	3,078
その他経常収益	371	771
償却債権取立益	11	14
その他の経常収益	359	756
経常費用	15,181	16,707
資金調達費用	173	820
預金利息	169	786
コールマネー利息及び売渡手形利息	—	0
債券貸借取引支払利息	1	30
借入金利息	0	0
その他の支払利息	3	2
役務取引等費用	2,069	2,143
その他業務費用	2,989	3,431
営業経費	9,408	9,408
その他経常費用	540	904
貸倒引当金繰入額	379	594
その他の経常費用	160	309
経常利益	2,004	2,124
特別損失	128	30
固定資産処分損	20	4
減損損失	108	26
税金等調整前当期純利益	1,875	2,094
法人税、住民税及び事業税	339	720
法人税等調整額	267	△178
法人税等合計	606	542
当期純利益	1,269	1,552
非支配株主に帰属する当期純利益	22	25
親会社株主に帰属する当期純利益	1,246	1,526

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,269	1,552
その他の包括利益	2,008	△2,909
その他有価証券評価差額金	1,993	△2,932
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	—	△20
退職給付に係る調整額	15	43
包括利益	3,277	△1,357
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,255	△1,382
非支配株主に係る包括利益	22	25

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,481	1,487	33,330	—	40,299
当期変動額					
剰余金の配当			△399		△399
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,246		1,246
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				0	0
土地再評価差額金の取崩			20		20
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	867	—	867
当期末残高	5,481	1,487	34,197	—	41,167

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差 額金	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計		
当期首残高	4,215	0	1,115	23	5,354	389	46,043
当期変動額							
剰余金の配当							△399
親会社株主に帰属する 当期純利益							1,246
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
土地再評価差額金の取崩							20
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,993	0	△20	15	1,988	21	2,009
当期変動額合計	1,993	0	△20	15	1,988	21	2,877
当期末残高	6,208	0	1,095	38	7,342	411	48,921

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,481	1,487	34,197	—	41,167
当期変動額					
剰余金の配当			△399		△399
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,526		1,526
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		0		0	0
土地再評価差額金の取崩			14		14
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	1,141	—	1,141
当期末残高	5,481	1,487	35,339	—	42,308

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差 額金	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計		
当期首残高	6,208	0	1,095	38	7,342	411	48,921
当期変動額							
剰余金の配当							△399
親会社株主に帰属する 当期純利益							1,526
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
土地再評価差額金の取崩							14
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△2,932	△0	△34	43	△2,924	24	△2,899
当期変動額合計	△2,932	△0	△34	43	△2,924	24	△1,757
当期末残高	3,276	0	1,060	82	4,418	435	47,163

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,875	2,094
減価償却費	804	780
減損損失	108	26
貸倒引当金の増減(△)	△1,170	337
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	0	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△83	21
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14	35
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△19	—
偶発損失引当金の増減(△)	37	21
資金運用収益	△10,592	△11,647
資金調達費用	173	820
有価証券関係損益(△)	480	647
為替差損益(△は益)	△2	0
固定資産処分損益(△は益)	20	△7
貸出金の純増(△)減	636	△19,236
預金の純増減(△)	4,986	△7,343
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△23,751	△21,460
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△26	31
コールローン等の純増(△)減	418	58
外国為替(資産)の純増(△)減	926	△87
外国為替(負債)の純増減(△)	12	11
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△788	△1,214
資金運用による収入	10,633	11,330
資金調達による支出	△167	△572
その他	△3,655	3,375
小計	△19,128	△41,976
法人税等の支払額	△673	△183
営業活動によるキャッシュ・フロー	△19,801	△42,160
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△50,430	△71,907
有価証券の売却による収入	15,431	27,350
有価証券の償還による収入	20,084	14,181
有形固定資産の取得による支出	△397	△436
有形固定資産の除却による支出	△18	△9
有形固定資産の売却による収入	0	44
無形固定資産の取得による支出	△89	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,420	△30,880
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△399	△399
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△400	△400
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△35,620	△73,441
現金及び現金同等物の期首残高	233,631	198,011
現金及び現金同等物の期末残高	198,011	124,569

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスに係る事業を行っております。

したがって、当行グループは銀行業務を基礎とした金融サービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、一般的な取引と同様の条件で行っております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
顧客との契約から生じる収益	3,336	—	3,336	—	3,336	—	3,336
その他の収益	12,468	2,994	15,462	33	15,496	—	15,496
外部顧客に対する経常収益	15,804	2,994	18,798	33	18,832	—	18,832
セグメント間の内部経常収益	180	269	450	35	486	△486	—
計	15,984	3,264	19,249	69	19,319	△486	18,832
セグメント利益	2,046	75	2,122	2	2,124	△0	2,124
セグメント資産	1,310,423	10,651	1,321,075	212	1,321,288	△10,241	1,311,047
セグメント負債	1,264,478	9,780	1,274,259	28	1,274,287	△10,403	1,263,883
その他の項目							
減価償却費	772	8	781	—	781	△0	780
資金運用収益	11,735	0	11,735	0	11,735	△88	11,647
資金調達費用	844	87	931	—	931	△111	820
特別損失	30	—	30	—	30	△0	30
(固定資産処分損)	4	—	4	—	4	△0	4
(減損損失)	26	—	26	—	26	—	26
税金費用	516	24	540	1	541	0	542
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	526	9	536	—	536	—	536

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額の差異について記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業、不動産賃貸業等であります。
3. 「顧客との契約から生じる収益」には、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象外の収益も含まれております。
4. 「セグメント利益」「セグメント資産」「セグメント負債」「減価償却費」「資金運用収益」「資金調達費用」「特別損失」「税金費用」「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」の調整額は、セグメント間取引消去であります。
5. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、建設仮勘定及びソフトウェア仮勘定の増加額は含めておりません。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	585円00銭
1株当たり当期純利益	19円11銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	47,163
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	435
(うち非支配株主持分)	(435)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	46,727
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	79,875

(注) 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,526
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益	百万円	1,526
普通株式の期中平均株式数	千株	79,874

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないので記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	200,127	126,654
現金	20,038	21,270
預け金	180,089	105,384
コールローン	517	505
買入金銭債権	1,057	1,010
有価証券	150,184	176,019
国債	48,597	77,430
地方債	76,690	60,748
社債	8,172	21,472
株式	15,500	14,952
その他の証券	1,224	1,416
貸出金	963,789	984,381
割引手形	1,438	784
手形貸付	15,142	12,985
証書貸付	920,778	941,762
当座貸越	26,430	28,848
外国為替	830	917
外国他店預け	805	880
取立外国為替	25	36
その他資産	8,198	8,183
前払費用	21	28
未収収益	906	1,126
金融派生商品	11	28
その他の資産	7,258	6,999
有形固定資産	15,128	14,937
建物	4,737	4,638
土地	9,480	9,425
リース資産	547	383
建設仮勘定	—	0
その他の有形固定資産	363	490
無形固定資産	559	456
ソフトウェア	353	292
リース資産	200	150
その他の無形固定資産	5	14
繰延税金資産	—	331
支払承諾見返	532	458
貸倒引当金	△3,100	△3,434
資産の部合計	1,337,825	1,310,423

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,159,439	1,152,170
当座預金	40,235	37,661
普通預金	634,666	635,507
貯蓄預金	8,889	8,421
通知預金	294	1,421
定期預金	464,953	459,010
定期積金	6,560	5,942
その他の預金	3,839	4,205
借入金	123,400	102,000
借入金	123,400	102,000
外国為替	38	49
売渡外国為替	—	0
未払外国為替	38	49
その他負債	2,701	6,866
未払法人税等	44	557
未払費用	287	541
前受収益	196	241
給付補填備金	0	0
金融派生商品	12	59
リース債務	882	637
資産除去債務	41	25
その他の負債	1,236	4,803
役員賞与引当金	5	5
退職給付引当金	1,697	1,719
役員退職慰労引当金	351	387
偶発損失引当金	78	99
繰延税金負債	1,075	—
再評価に係る繰延税金負債	707	721
支払承諾	532	458
負債の部合計	1,290,027	1,264,478
<b>純資産の部</b>		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
資本準備金	1,487	1,487
その他資本剰余金	0	0
利益剰余金	33,524	34,639
利益準備金	3,993	3,993
その他利益剰余金	29,530	30,645
別途積立金	28,237	29,037
繰越利益剰余金	1,293	1,608
株主資本合計	40,493	41,608
その他有価証券評価差額金	6,208	3,276
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,095	1,060
評価・換算差額等合計	7,304	4,336
純資産の部合計	47,797	45,944
負債及び純資産の部合計	1,337,825	1,310,423

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	14,501	15,984
資金運用収益	10,665	11,735
貸出金利息	9,576	10,191
有価証券利息配当金	814	1,027
コールローン利息	40	27
預け金利息	230	487
その他の受入利息	3	1
役務取引等収益	3,400	3,385
受入為替手数料	521	561
その他の役務収益	2,879	2,824
その他業務収益	33	49
外国為替売買益	33	49
商品有価証券売買益	—	0
その他経常収益	401	813
償却債権取立益	11	14
株式等売却益	7	120
その他の経常収益	382	678
経常費用	12,565	13,937
資金調達費用	205	844
預金利息	169	786
コールマネー利息	—	0
債券貸借取引支払利息	1	30
借入金利息	0	0
その他の支払利息	34	26
役務取引等費用	2,069	2,143
支払為替手数料	52	62
その他の役務費用	2,017	2,080
その他業務費用	463	768
国債等債券売却損	463	730
金融派生商品費用	—	37
営業経費	9,285	9,287
その他経常費用	541	894
貸倒引当金繰入額	380	584
貸出金償却	45	95
株式等売却損	6	—
その他の経常費用	108	214
経常利益	1,935	2,046
特別損失	129	30
固定資産処分損	21	4
減損損失	108	26
税引前当期純利益	1,806	2,016
法人税、住民税及び事業税	316	697
法人税等調整額	267	△181
法人税等合計	583	516
当期純利益	1,223	1,499

(3) 株主資本等変動計算書  
前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	27,437	1,249	32,679
当期変動額								
剰余金の配当							△399	△399
別途積立金の積立						800	△800	—
当期純利益							1,223	1,223
自己株式の取得								
自己株式の処分								
土地再評価差額金の取崩							20	20
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	800	44	844
当期末残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	28,237	1,293	33,524

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	—	39,648	4,215	0	1,115	5,331	44,980
当期変動額							
剰余金の配当		△399					△399
別途積立金の積立		—					—
当期純利益		1,223					1,223
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	0	0					0
土地再評価差額金の取崩		20					20
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			1,993	0	△20	1,972	1,972
当期変動額合計	—	844	1,993	0	△20	1,972	2,817
当期末残高	—	40,493	6,208	0	1,095	7,304	47,797

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	利益剰余金 合計	
					別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	28,237	1,293	33,524
当期変動額								
剰余金の配当							△399	△399
別途積立金の積立						800	△800	—
当期純利益							1,499	1,499
自己株式の取得								
自己株式の処分			0	0				
土地再評価差額金の取崩							14	14
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	0	0	—	800	315	1,115
当期末残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	29,037	1,608	34,639

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	—	40,493	6,208	0	1,095	7,304	47,797
当期変動額							
剰余金の配当		△399					△399
別途積立金の積立		—					—
当期純利益		1,499					1,499
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	0	0					0
土地再評価差額金の取崩		14					14
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			△2,932	△0	△34	△2,967	△2,967
当期変動額合計	—	1,115	△2,932	△0	△34	△2,967	△1,852
当期末残高	—	41,608	3,276	0	1,060	4,336	45,944